

和泉市市民活動推進支援事業実績報告書

令和6年3月4日

和泉市長 あて

団体名 ガールスカウト大阪府第28団

代表者名 稲井 佳奈枝

所在地 和泉市上町105-5

電話番号 0725-40-0003

令和5年4月27日付け和泉広協第238号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第18条の規定により、関係書類を添えて報告します。

事業名	みんなでSDGsチャレンジ！
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	340,320 円 (うち、対象経費 121,995 円)
支援金 交付決定額	183,000 円

※添付資料

- (1) 事業報告書（様式第13号）
- (2) 収支決算書（様式第14号）
- (3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

1 事業名	みんなでSDGs チャレンジ！
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業内容	
<p>① 事業概要（問題点、課題を解決するためにどのような事業を実施したか記入してください。）</p> <p>SDGs への参加窓口として、下記の事業を実施した。 ★については、広報いずみでの事業掲載や教育委員会を通して学校園へのチラシ配布をして参加者募集を行った事業。 ☆についてはワークショップを実施した事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アドプトロードの清掃（一般市民：4人、スタッフ：48人、14袋） 4月9日（0-11人）2袋、6月25日（0-11人）3袋、9月3日（2-9人）4袋、 2月11日（1-11人）3袋、3月10日（1-6人）2袋 →アドプトロードのゴミ拾いをしました。 2. アドプトリバーの清掃 ★（一般市民：1人、スタッフ14人、11袋） 5月14日（0-6人、雨）6袋、10月15日（1-8人）5袋 →アドプトリバーのゴミ拾いをしました。 3. 宿泊を伴う研修 <ul style="list-style-type: none"> 5月27～28日（信太山青少年野外活動センター レイクサイト） （一般市民：1人、スタッフ15人うち少女6人、ユース年代3人） →訓練キャンプを実施しました。 8月11日～15日（戸隠ガールスカウトセンター）（会員2人） →全国キャンプに参加しました。 9月17～18日（るり溪温泉）27人（一般市民2人、スタッフ25人） →親睦会を実施し、その中でサコッシュの講習会を開催しました。 10月28～29日（キャンピング指月林）（会員2人） →近畿地区キャンプに参加しました。 1月20～21日（宇治市総合野外活動センター「アクトパル宇治」）（会員2） →近畿地区事業に参加しました。 1月27～28日（大阪府立羽衣青少年センター）（会員3人） →大阪府連盟事業に参加しました。 4. 緑の募金 5月14日（雨天で街頭活動は中止、内部で募金・送金） 5. なかよしプロジェクト（大阪府立堺聴覚支援学校） 6月11日（スタッフ5人） →11月の開催に向けての交流会に参加 11月11日 ワーク開催（一般市民32人、スタッフ4人）☆ →ドリームキャッチを作るワークを実施しました。 	

6. 夕涼み会 ★
8月20日（コスモ中央公園）一般市民34人、スタッフ25人（うち7人が少女）
→チラシに記載
7. みんなでSDGS チャレンジ！イベント開催
11月5日（信太山丘陵里山自然公園）
AM 一般市民8人、スタッフ14人（うち7人が少女）★
→秋を見つけるポイントラリー、紙袋を作るクラフト、竹クラフトのかまどでマシュマロを焼いたおやつ体験など
PM 里山講座講師 一般市民2人、スタッフ4人 ☆
→竹クラフトのかまど作り講座を実施
8. 赤い羽根共同募金
10月22日（高石市鴨公園）（会員4人）
→街頭募金
12月10日（アムゼモール広場）（会員7人）
→街頭募金
9. 新年親子初集会
1月14日（青少年ホーム）（会員18人）
→交流会と活動報告会の実施
10. ゆうゆうロビー事業 ☆
10月29日（アップサイクルでサコッシュをつくろう）
ワーク受講（一般市民5人、スタッフ4人）
→サコッシュの絵付け、ペットボトルのキャップでボタン作り
11. モアいずみ20周年記念フェスタ（ボランティアフェスティバルを変更）☆
3月2日（アップサイクルでサコッシュをつくろう）
ワーク受講（一般市民8人、スタッフ2人）
→10. と同じ内容

① 実施期間 ② (日時)	2023年4月～2024年3月
③ 実施場所	1. 和泉市総合福祉会館横の道路 2. 槇尾川流域の一部 3. 信太山青少年野外活動センター、戸隠ガールスカウトセンター、京都るり溪温泉、指月林キャンプ場、大阪府立羽衣青少年センター、宇治総合野外活動センター「アクトパル宇治」 4. 雨天中止のため団内で実施 5. 大阪府立堺聴覚支援学校 6. コスモ中央公園 7. 信太山丘陵里山自然公園 8. アムゼモール広場 9. 青少年センター 10. ゆうゆうロビー 11. シティプラザレセプションホール
④ 主な対象者	少女（4歳以上）または女性とその家族
⑤ 参加者数	★ 参加者数累計（47人） スタッフ数累計（25人） ☆ ワーク受講者一般（47人） スタッフ数（4人）
⑥ 告知方法	★広報いずみ掲載とチラシ配布（教育委員会を通して学校園に）HP 掲載 ☆各会場のイベントチラシに掲載

4 事業成果（※別紙添付可）

① 事業を実施したことによる目標達成状況及び得られた効果
（事業計画書に記載した目標及び効果に対する成果（実績値等）を記載してください。）

- SDG11：住み続けられるまちづくりを
 - －清掃活動や公園の利活用を通して、開催場所について新たに知っていただく機会を提供できた。（事業内容1. 2. 7）
 - －清掃活動を通して、維持管理の大変さや、川から海へつながっていく導線の中にゴミがうんざりするほどあり、それらが海に直結して流れ込んでしまうことなど、すぐ目の前にある現実として感じ、その場ですぐに減らせることができることが体感できた。（事業内容1. 2）
 - －年間撤去量45Lゴミ袋×20袋分（事業内容1. 2）
- SDG12：つくる責任つかう責任
 - －新しくできた公園にて、貴重な動植物の存在を認識する機会を持ち、一般の参加者に保全活動の様子を見ていただくことができた。（事業内容7）
 - －現地調達をした竹材を使ったクラフト講座では、限りある資源を有効活用できるという見識と技術を体験していただく機会になりました。（事業内容7）
 - －アップサイクルという手法を用いて、捨てる物に命を吹き込んで新しい物を作り出すという考え方と方法を伝えることができた。（事業内容10. 11）
- SDG15：陸の豊かさを守ろう
 - －新しくできた公園にて、一般の参加者に保全活動の様子を見ていただくことで、貴重な動植物が生息していける環境を整えることが必要であることを知っていただけた（事業内容7）
 - －初めて現場に来たと言われる参加者に、保全活動への興味関心を持って質問などしていただくことができた。（事業内容7）
- SDG17：パートナーシップで目標を達成しよう
 - －午前午後と活動をする中で、市や他団体との交流をもちながら、気持ち良く場のシェアリングをさせていただくことができて、滞りなく事業を実施することができた。（事業内容7）
 - －みどりのトラスト協会や社会福祉協議会が行う募金活動にも積極的に連携をして、陸の豊かさを守ることに貢献し、貧困や差別を少なくすることに協力することができた。（事業内容4. 8）
- SDG5：ジェンダー平等を実現しよう
 - －女性の団体として、女性ならではの感性で、少女と女性が描いた企画を実施し、自己実現を果たすことで、自己肯定感をUPし、女性の社会参画の場を増やすことに繋がった。（事業内容1～11）
 - －男性も多くいる場所で、柔らかな女性ならではの感性を持って、議論の場を明るくしたり、煮詰まっている場に光を照らす効果を発揮し、場を好転させることができた。（事業内容7）
- SDG1：貧困をなくそう
 - 17で前述した通りに、募金活動をするにより、貧困をなくすことに繋がる運動に協力できた。（事業内容8）
- SDG3：すべての人に健康と福祉を
 - 食事作りを通して栄養の大切さを実感し、健康について学ぶことができた。また17で触れた募金活動は福祉の分野にも繋がっている。（事業内容3. 8. 9）
- SDG7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに

自然材であり脱酸素の循環資源である薪を使った目の前で燃焼させながら炊飯をすることでエネルギー問題を体感することができた。(事業内容3, 7)

• SDG10：人や国の不平等をなくそう

聴覚支援学校の生徒達と繋がることで、聞えない世界で起きていることを知り、当たり前前が当たり前でない人がいることを学び、その中で一緒に何かをできるということを知った。

(事業内容5)

• SDG14：海の豊かさを守ろう

アドプトリバーの清掃において、河川から海へと還ってしまうゴミを拾うことで、海へのゴミの流出を減らし、海の豊かさを守ることに貢献した。

(事業内容1, 2)

② 参加者の声

(事業実施前)

SDGSのバッジをほしいと言われるご家庭が多くありました。

コロナウィルスの影響でしばらく社会的に外に出ていない不安があるというご家庭もありました。

(事業実施後)

- サモアが美味しかった。
- ネイチャービンゴで虫や木の実を拾えて楽しかった。
- カナヘビが可愛かった。
- カバン作り、どの子も楽しそうだった。

保全活動で集まっている人を見たり、我々が元気に活動をしているのを見て、また社会が動き出していると感じられた方がおられたようでした。

ずっと動きを止めなかった我々が思うよりゆっくりと社会は動き出しているのかもしれない。

③ 反省点(事業実施にあたり、直面した課題や問題点等について記載してください。)

1. アドプト清掃については、一般向けの事業ではなかったのか、まったく反応がなかった。人を呼ぶにあたり、もう少し魅力的になる文言を考えるなどの工夫が必要。

6. 夕涼み会については、チラシを見た人がお祭りのものを想像していたようで、何時行っても良く、何時帰っても自由というようなイベントを想像していたようだった。次回はそのように展開するでも良いし、こちらの意図がしっかりと伝わるように考える必要があった。

7. みんなでSDGSチャレンジ!については、お題のハードルが高かったのか、場所の認知度が影響したのか、想定よりもかなり応募が少なかったのと、その中でもドタキャンが複数組あったので、もう少し皆の関心の高いお題と絡めていく必要がある。

5 今後の活動について

今後の目標・事業展開について記載してください。

全体的に、沢山のことをしているので薄まる場所があると思う。自分達がわかっているからそれで良いとならないように、共有するにはどうしたら良いかということを実践的な方法にして落とし込んでいきたい。

(添付書類) 事業内容のわかる写真4~5枚(写真は返却しません。)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支決算書

事業の名称： みんなでSDGSチャレンジ！

1. 【収 入】（ ）内の数字は事業報告書「3 事業内容①事業概要」内の事業番号と対応
（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠等
支援金	60,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	10,500	参加費 500 円×21 人（6）
	1,500	参加費 300 円×5 人（7）
	1,200	基本参加費 100 円×8 人 事業追加料金 400 円×1 人（11）
自主財源	267,120	
合 計	340,320	

2. 【支 出】（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠等（数量、単価等）
報償費	6,370	サコッシュ講師謝礼（10） 竹材調達謝礼（7）
旅費	2,120	スタッフ交通費（5）
旅費（対象外）	32,050	スタッフ交通費（3）
消耗品費	87,786	文房具、コピー用紙、プリンター 着火剤、薪他イベント用消耗品
消耗品費（対象外）	70,955	参考書、Tシャツ、会議用機材
食糧費	6,444	スタッフ飲料代（2）（6）
印刷製本費	17,405	コピー代（2）（5）（7） ピンゴカード用写真プリント（7）
印刷製本費（対象外）	15	コピー代（3）
役務費	1,870	郵送料（11）、保険料（6）（7）
役務費（対象外）	23,375	zoom 利用料
委託料（対象外）	80,500	宿泊を伴う研修に係る委託（3）
使用料及び賃借料 （対象外）	11,430	信太山青少年野外活動センター利用料 （3）
合 計	340,320	
対象経費	121,995	

※費目は、別表（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

（添付書類）

- ・ 事業の経費に係る領収書等
- ・ 作成したチラシやポスター等の啓発物
- ・ 備品費（対象経費）において購入した備品の写真

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

予算決算比較表

団体名：ガールスカウト大阪府第28団

支出の部

費目	①事業費総額 予算書	②事業費総額 決算書	②-①	増減の理由
報償費	22,000	6,370	-15,630	多めに予算を見積もっており結果的に支出が減額した。
旅費	39,280	2,120	-37,160	当初対象経費と想定していたが結果的に対象外経費となった。
消耗品費	118,420	87,786	-30,634	多めに予算を見積もっており結果的に支出が減額した。
食糧費	57,000	6,444	-50,556	多めに予算を見積もっており結果的に支出が減額した。
印刷製本費	20,000	17,405	-2,595	概ね予算通り
役務費	68,300	1,870	-66,430	当初対象経費と想定していたが結果的に対象外経費となった。
使用料及び賃借料	42,000	0	-42,000	当初対象経費と想定していたが結果的に対象外経費となった。
対象経費	367,000	121,995	-245,005	

旅費（対象外）	0	32,050	32,050	当初対象経費と想定していたが結果的に対象外経費となった。
消耗品費（対象外）	0	70,955	70,955	当初対象経費と想定していたが結果的に対象外経費となった。
印刷製本費（対象外）	0	15	15	当初対象経費と想定していたが結果的に対象外経費となった。
役務費（対象外）	0	23,375	23,375	当初対象経費と想定していたが結果的に対象外経費となった。
委託料（対象外）	0	80,500	80,500	当初対象経費と想定していたが結果的に対象外経費となった。
使用料及び賃借料（対象外）	0	11,430	11,430	当初対象経費と想定していたが結果的に対象外経費となった。
対象外経費	0	218,325	218,325	

合計	367,000	340,320	-26,680	
-----------	----------------	----------------	----------------	--

活動写真

1. アドプトロード清掃



2. アドプトリバー清掃



3. 宿泊を伴う研修
5月



8月



5. なかよしプロジェクト

交流会



ワークショップ



6. 夕涼み会



7. みんなでSDGS チャレンジ！イベント

AM



PM



8. 赤い羽根共同募金

10月



12月



9. 新年親子初集会



10. ゆうゆうロビー事業



11. モアいずみ20周年フェスタ



